

山行 NO 山行 NO. 1837
日 時 2019. 09. 15 (日) 晴・上部やや涼しい
山 域 西丹沢＝大杉山 (三角点 860. 8m) 南西尾根～・956m～・762m 南西尾根～
中川温泉 (・＝標高点)
コース 中川橋 7:10ー・540m 峰 7:53ー・880m 峰 9:10ー三角点・大杉山 9:
38ー・845m 峰 9:56ー最高点・956m (昼食) 11:05～11:56ー中
川温泉 13:35ー温泉「時の栖」
標高差 上り 中川橋約350m～最高点・976m 峰＝約626m (ただし、上り下り多い)
下り ・976m 峰～中川温泉約350m＝約626m
快適度 4 (5段階中)＝・540m 峰まで藪あり
・880m 峰～三角点・大杉山まで杉の人工林
中川温泉裏山は、管理された山道
参加者 GT, KH, IK, HT

エグい尾根が延々と続く

先週につづき西丹沢。今回は、河内川左岸を攻めた。中川橋から出発。ダム駐車場で湘南 NO のオジサンが一人で朝餉。聞けば、「衝動キャンプ」で、装備は全て前日量販店にて2万で用意したという。夜は車中で寝た。「子供さんは??」に、家でゲームがイイだった。



駐車場

・540m上



駐車場右の地図にない橋の脇から上る。湿っていて、グズグズの急登で上り難い。しかも、人工林の脇でブッシュが多かった。何とか・540m 峰に上がる。人工林は終わり、綺麗な自然林で快適なルートが伸びていた。

尾根を上って行く。樹木の根っこが剥き出しになっている。下草が殆どない。これでは山が、どん



快適な尾根が続く

どん荒れてしまう。快適はいいが、これも逆に心配だ。

前方に何やら動物が動いた。親イノシシとウリ坊が二頭、急坂を駆け上って行った。尾根に掘り返しが多いのはイノシシか。

自然林は、・880mまで。そこから杉の人工林が三角点・大杉山まで続いていた。杉林は、枝が散乱して歩き難い。枝を左足で踏んで、右足で引っ掛けている。世話はない。

大杉山着。三角点は土に埋もれ、眼を凝らして探さないと分からなかった。気が付いたら、足元にあった。昨今の三角点は、表土の流出で倒れそうなくらい露出しているの多いが、こんなしっかり埋まっている（当たり前??!!）のは珍しかった。

手製の山名表示板があった。山名の上に凝った書体の表記をよく読んだら、そこには「丹沢百名山」とあった。

ついにそこまで来たかと思った。では、一体、丹沢にはどの位の峰があるのだろうか??!! ネットにはサイトがなかった。他山で同様のものを見た方は、賛否両論。昨今は、何でも「百〇〇〇」だ。何でも「百」で、くくりたがる。一体何なのか??!!

三角点大杉山、標高860.8mを後にする。この先は、また自然林になった。同行者が上りながら、足元に小さな穴が無数に明いていることを発見。最初、何の穴か不明だった。まさか、ストツ

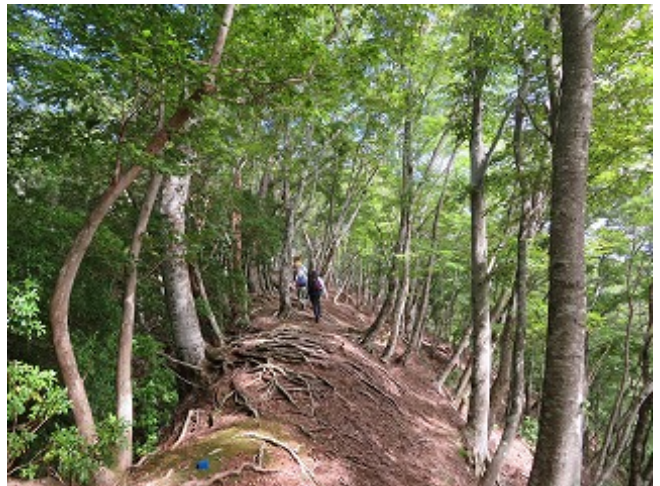


・ 880m峰

三角点・大杉山



・ 845m峰



クの穴ではないだろうにと・・・。

しばらく歩き判明した。穴の近くには動物のフンがあり、穴はフンを食べる「クソブンブン」の住処だった。「クソブンブン」は、子供のころ、牛・馬フンに沢山いたっけナ～！！

50mほど下り、・845m着。展望がよい頂。東に檜洞丸（1600m）とおぼしき峰が大きかった。ルートは、細い山稜と急な上りを経て、今回の最高峰、・956m峰着。広い開放的な頂で気分はサイコーだった。

西に屏風岩山、北の奥に畦ヶ丸、その手前の南に上権現山、更に右奥に先週の大室山。時間は11時。計画書通りの昼食。今回もいろいろ出て来た。

今期、最後の露地エダマメ、キュウリ糠づけ、今期最初のサトイモ、おいしいウインナー、塩もみ細キュウリ、オニギリ、デザートは、イチジクのワイン漬けとブルベリーのヨーグルトと超豪華だった。

誰もいない静かな頂上。渡る風は秋だった。丹沢はイイ山だ。近くて十分満足できる。釣りは「フ

ナに始まってフナで終わる」という。私の山は、「丹沢に始まり、丹沢で終わる」だろう。事実、本格的な初めての山は、第6回登山、1966年3月、表丹沢・源次郎沢だった。あれから53年。現在の登山回数は、今回で1837回。まだ、上りたい山は沢山あるが、ま、無理せずぼちぼちかもしれない。

一時間の昼食は終わった。下山にかかる。出だしがやや難しい。最低コルに下り、再び50mほど上り、762m峰。南西尾根を中川温泉に降りる。標高500mで右手の尾根に移るところが難しかった。尾根は急で細く厳しかった。



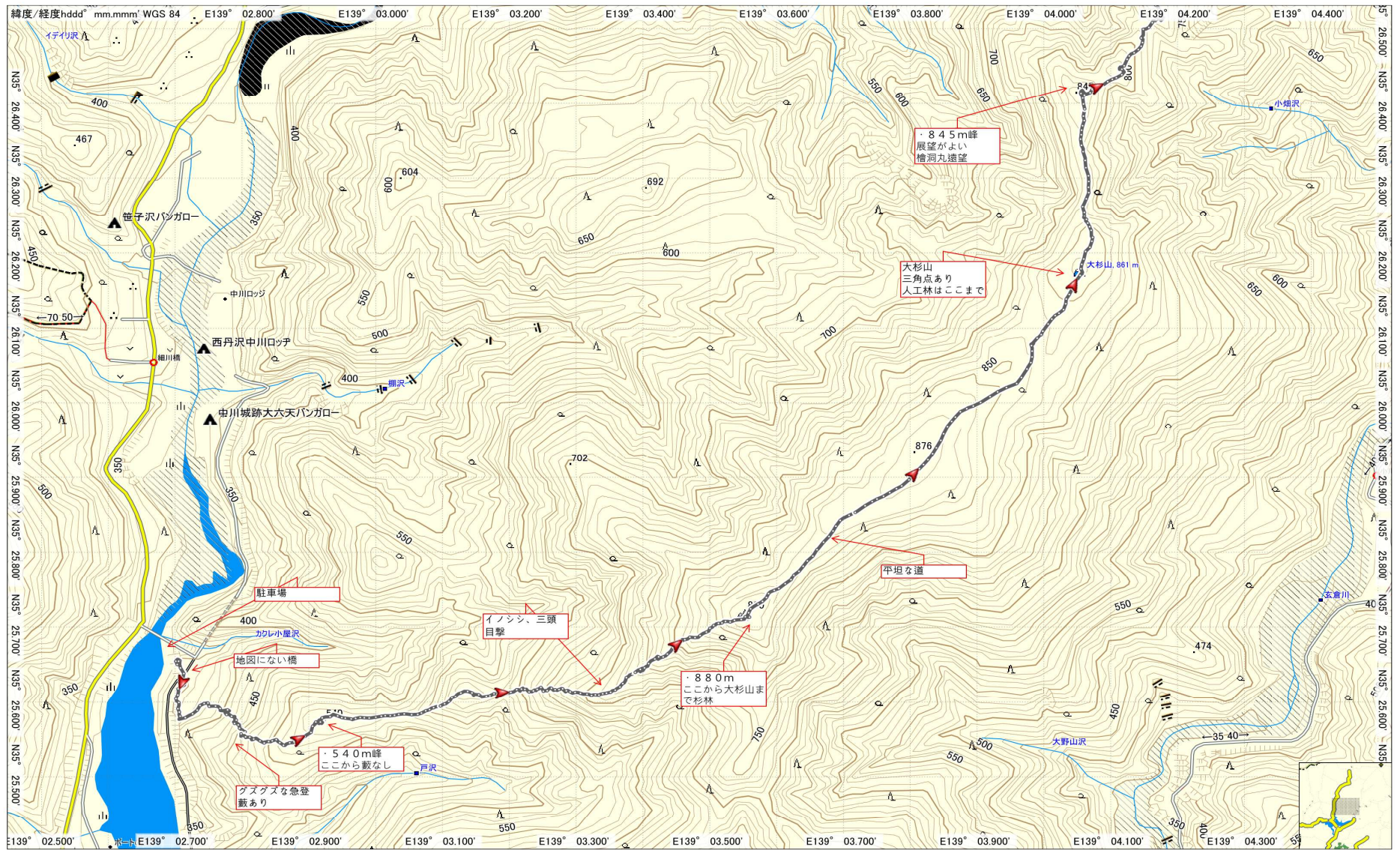
綺麗すぎる尾根は逆に将来が心配

降りきれば易しい尾根。管理された山らしく階段があり、何やらローマ字を書いたブルーシート地べたに張ってあった。下りきれば中川温泉。休館（廃館）の宿もある。河内川の橋を渡ると信玄館。玄関前に温泉が出ていて飲める。やや硫黄っぽいが、不味くはなかった。ビアをやって、ブラブラ下る。車まで20分の下りだが、モーレツに暑い。

途中でKが車を取りに下ってくれた。途中、靴下で走ったという。ああ、有難や。

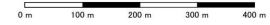
今回もイイ山だった。ただ、期待の「タマゴダケ」は、先週の弩収穫と違いたったの二つ。いかにも残念・無念でした。（`艸`）

（了）



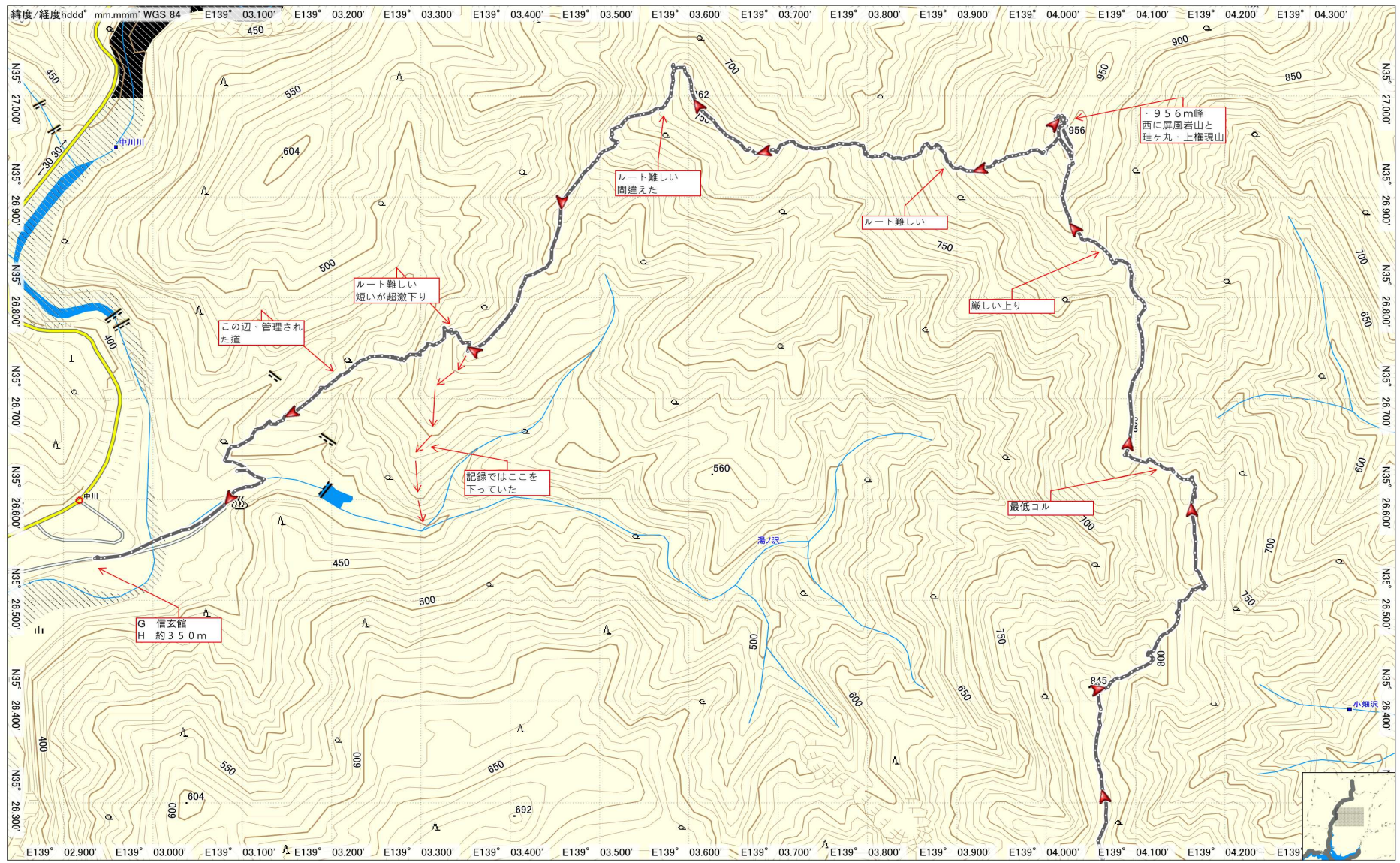
Japan Topo 10M Plus V3
 © 2018 Garmin Ltd. All Rights Reserved.
 Garmin Corporation 1989-2018

2019/09/16 9:43:02



GARMIN





Japan Topo 10M Plus V3
 GarminMaple Co., Ltd 2018
 Garmin Corporation 1995-2018

2019/09/16 9:43:02

GARMIN

2019/09/01

